

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第40週(令和7年9月29日～令和7年10月5日)

<発生動向>

第40週の定点あたりの報告数は、インフルエンザ3.09、急性呼吸器感染症69.09、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎2.92、感染性胃腸炎8.54、伝染性紅斑3.54(警報レベル継続中)と前週より増加しています。手洗いや咳エチケットを行い、感染予防に取り組みましょう。

また、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の報告が2件ありました。この感染症は、主にA群溶血性レンサ球菌が原因で、発熱や悪寒、下痢などの風邪様の症状の後、急激に病状が進行し、発病後数十時間以内に筋肉や皮膚の壊死、多臓器不全となり、死にいたることもある病気です。感染経路が不明な症例が多く、感染症発生動向調査においては、推定感染経路として接触感染・創傷感染の記載がある届出が多くみられています。手洗いや咳エチケットなどの感染対策をし、けがをした場合は傷口を洗浄して、清潔にしましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	1	135	13	573	208	10,511
E型肝炎	1	3	1	5	6	431
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	19	3	58	15	1,063
百日咳	2	382	37	2,920	1,001	79,279

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	93	4.04	5.30	512	4.20	22,640	5.87
インフルエンザ	71	3.09	2.48	242	1.98	4,030	1.04
急性呼吸器感染症	1589	69.09	64.52	6,531	53.53	210,468	54.70
RSウイルス感染症	30	2.31	3.69	214	3.06	3,546	1.51
咽頭結膜熱	4	0.31	0.31	40	0.57	632	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38	2.92	1.77	216	3.09	3,508	1.49
感染性胃腸炎	111	8.54	8.31	374	5.34	8,615	3.67
水痘	1	0.08	0.08	12	0.17	507	0.22
手足口病	11	0.85	0.54	21	0.30	933	0.40
伝染性紅斑	46	3.54	3.46	148	2.11	2,869	1.22
突発性発しん	5	0.38	0.69	34	0.49	659	0.28
ヘルパンギーナ	1	0.08	0.00	7	0.10	1,380	0.59
流行性耳下腺炎	1	0.08	0.00	6	0.09	125	0.05
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	1	0.04	9	0.01
流行性角結膜炎	2	0.33	0.50	42	1.62	741	1.06
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	3	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	3	0.20	26	0.05
マイコプラズマ肺炎	3	1.50	2.50	6	0.40	616	1.28
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	3	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	1	0.00

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。